

■ 共同研究班の概要 Summary of the Joint Research Group

班	課題公募班（一般A班）
Group Category	Type A1 Research Projects (Publicly Offered Projects)
設置期間	2023年4月～2026年3月
Period of Activity	April 2023 – March 2026
研究課題名	中国生活文化の思想史
Research Topic	The Intellectual History of Chinese Lifestyle and Culture
研究目的の概要 (400字程度)	中国の生活文化は我々日本文化へ多大な影響を与えていることは言を俟たない。その様相は共時的に各時代の日中交流と大きな関りがあり、また日中それぞれにおいても通時的に多様な変化を遂げている。本研究では、1つには様々な分野の研究者を招いて生活文化に関わる専門知識を講演してもらい、参加者で議論をすることにより学際的に班員の専門分野に新たな刺激をもたらすことを目的とする。（講演者は班員の関係者、特に若手研究者へ積極的に依頼するとともに、公募で募集することも予定している。）2つに、1999年5月～9月に発見・発掘が行われ2020年11月に報告書が出版された沅陵虎溪山一號漢墓漢簡（以下虎溪山漢簡と略称）に調理に関わる竹簡《食方》が含まれていたことから、研読会を行い詳細に検討することを目的とする。これまで調理や食材の研究は伝世文献に基づくものだけであったが、虎溪山漢簡『食方』の発見により漢初の調理や食材に関する新たな知見を得ることができる。
Summary of Objectives (Approx. 400 characters)	Chinese lifestyle and culture have greatly influenced on our Japanese culture. This aspect of Chinese lifestyle and culture has been closely related to Japan-China exchanges in each period, and has also undergone various changes over time in both countries. In this study, researchers from various fields will be invited to lecture on their expertise in lifestyle and culture. The first objective is to bring new stimulation to the specialized fields of the group members in an interdisciplinary manner through discussions among the participants. (Speakers will be actively requested from the members of the group, especially young researchers, and will also be solicited from the public.) The second objective of this project is to hold a reading session to examine in detail Han bamboo script “Shifang” found from the No.1 Han Tomb in Yuanling Huxishan, which was discovered and excavated between May and September 1999 and reported on in November 2020. Until now, research on food preparation and ingredients has been based solely on transmitted documents, but the discovery of the Huxishan Han bamboo script “Shifang” will provide new insights into food preparation and ingredients in early Han Dynasty.
研究会開催予定等	年18～20回 土 14:00-18:00 日 10:00-12:00
Planned Meetings, etc.	18-20 Times / Year, Saturday 14:00-18:00, Sunday 10:00-12:00

■ 班員名簿 Member List

最終更新日：2025年6月6日
Last Update: June 6, 2025

№	班長・副班長	氏 名	区分	所属・職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
№	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
1	班長	名和 敏光	公立大学	山梨県立大学国際政策学 部・准教授	中国哲学	共同研究の統括、『食方』訳注担当
2	副班長	高井 たかね	所内	・助教	中国家具・生活 空間史	中国居住文化、『食方』訳注担当、研究班の運営
3		池田 巧	所内	・教授	シナ・チベット 語史	『食方』訳注検討
4		野原 将揮	所内	・准教授	中国語音韻史	上古文献史料の読解、『食方』訳注検討
5		平岡 隆二	所内	・准教授	東アジア科学史	生活中的科学知識、『食方』訳注検討
6		浦山 きか	国立大学	東北大学史料館・協力研究 員	東アジア伝統医 学	伝統医療文化・身体論、『食方』訳注検討
7		梶島 雅弘	国立大学	和歌山工業高専総合教育 科・助教	中国兵学思想 史・出土資料	祭祀・軍事、『食方』訳注担当
8		末永 高康	国立大学	広島大学人間社会科学研 究科（文）・教授	中国思想史、漢 代経学史	漢代の習俗・思想、『食方』訳注担当
9		塚本 明日香	国立大学	岐阜大学地域協学セン ター・准教授	中国住居史	中国居住文化、『食方』訳注担当

№	班長・副班長	氏 名	区分	所属 ・ 職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
№	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
10		西山 尚志	国立大学	埼玉大学教養学部・准教授	中国古代思想史	中国古代の生活と思想、『食方』訳注担当
11		平澤 歩	国立大学	東京大学大学院人文社会系 研究科・助教	漢唐経学	生活中的の経学・五行説・音律論等、『食方』訳注担当
12		廣瀬 薫雄	国立大学	岩手大学平泉文化研究セン ター・教授	歴史文献学	出土美術文献の整理と研究、『食方』訳注担当
13		藪 敏裕	国立大学	岩手大学教育学部・名誉教 授	詩経研究	先秦・漢の生活習俗、『食方』訳注担当
14		劉 青 (LIU Qing)	国立大学	弘前大学人間社会科学部・ 助教	日中近世養生思 想	日中の養生思想と生活、『食方』訳注担当
15		長澤 文彩	国立大学	東京藝術大学音楽研究科・ 博士後期課程	東洋音楽考古学	中国古代の楽器と音楽、『食方』訳注検討
16		愛新覚羅 閻和 (KAIHE)	私立大学	立命館大学衣笠総合研究機 構・専門研究員	満洲族史	中国近世・近代の生活文化、『食方』訳注担当
17		大形 徹	私立大学	立命館大学白川静記念東洋 文字文化研究所・教授	中国哲学	中国の伝統習俗、『食方』訳注検討
18		小倉 聖	私立大学	大東文化大学 文学部・非常 勤講師	術数思想	生活と占術、『食方』訳注担当
19		柿沼 陽平	私立大学	早稲田大学文学学術院・教 授	中国古代史、日 常史	中国古代日常史、『食方』訳注担当
20		小山 瞳	私立大学	関西大学・非常勤講師	中国文学	中国文学にみえる人と動物、『食方』訳注担当
21		島山 奈緒子	私立大学	立命館大学白川静記念東洋 文字文化研究所・客員研究 員	日本古代医学史	医書にみえる日中古代生活習俗、『食方』訳注担当
22		清水 浩子	私立大学	大正大学・客員研究員	中国古代思想史	生活と宗教文化、『食方』訳注担当
23		鈴木 直美	私立大学	明治大学・研究推進員	中国古代史・家 族史	出土資料にみえる社会と生活、『食方』訳注検討
24		成 高雅 (CHENG Gaoya)	私立大学	立命館大学 衣笠総合研究機 構・専門研究員	日中伝統医学史	日中伝統医療文化、『食方』訳注担当
25		高橋 あやの	私立大学	大東文化大学東洋研究所・ 准教授	中国天文学史	古代中国の星占と生活、『食方』訳注担当
26		武田 時昌	私立大学	関西医療大学・客員教授	東アジア科学史	医療に関する生活文化、『食方』訳注担当
27		奈良場 勝	私立大学	國學院大學栃木短期大学・ 非常勤講師	日本近世易学	易と生活習俗、『食方』訳注検討
28		水口 幹記	私立大学	立命館大学文学部・教授	日本古代文学、 東アジア文化史	東アジア術数文化と生活、『食方』訳注担当
29		水野 夏子	私立大学	大阪樟蔭女子大学・准教授	東アジア服飾史	中国服飾文化史、『食方』訳注検討
30		六車 楓	私立大学	立命館大学・日本学術振興 会PD	中国哲学	中国思想の身体観、『食方』訳注担当
31		森 和	私立大学	杏林大学外国語学部・准教 授	中国古代史	戦国～秦漢時代の文化・習俗・宗教、『食方』訳注担当

№	班長・副班長	氏 名	区分	所属 ・ 職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
№	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
32		山崎（喜多）藍	私立大学	青山学院大学文学部・教授	中国文学	中国文学にみえる生活用品、『食方』訳注担当
33		吉村 美香	私立大学	愛知大学・非常勤講師	民俗学・東アジア民俗文化	朝鮮半島の生活と民俗文化、『食方』訳注検討
34		豊田 裕章	大学共同利用 機関法人	国際日本文化研究センター・客員教授	漢字文化圏の宮室・都城	生活空間の構成、『食方』訳注担当
35		新井 泰昭	民間機関	曹素功藝粟齋・代表	東アジア書写文化	中国の書写文化と文房具、『食方』訳注検討
36		永塚 憲治	民間機関	公益財団法人 研医会・研究員	日中医学史、医学書研究	日中医書中の生活習俗、『食方』訳注担当
37		村上 陽子	民間機関	防災専門図書館・司書	中国飲食史	中国古代飲食史、『食方』訳注担当
38		周 祖亮 (ZHOU Zuliang)	外国機関	広西中医薬大学・教授	中国医学文献と文化	医薬養生文化と飲食、『食方』訳注検討
39		鄭 宰相 (JUNG Jaesang)	外国機関	円光デジタル大学・助教授	中国哲学	易と生活習俗、『食方』訳注担当
40		程 少軒 (CHENG Shaoxuan)	外国機関	南京大学文学院・教授	歴史文献学	出土数術文献の整理と研究、『食方』訳注担当
41		高 潔 (GAO Jie)	外国機関	南京大学文学院・博士後期課程	歴史文献学	出土数術文献の整理と研究、『食方』訳注担当
42		平地 治美	その他	和光鍼灸治療院・漢方薬局・代表	薬剤師・鍼灸師	伝統医療・食養生の技法、『食方』訳注検討
43		池内 早紀子	その他	・鍼灸師、薬剤師	日本伝統医学	伝統医療文化・食養生、『食方』訳注検討